

町議会を傍聴して 私のひとこと



傍聴者に聞いてみました

議会はどなたでも傍聴することができます。お気軽にどうぞ！

この6月定例議会会期中に延べ64名の方が傍聴にお見えになりました。

傍聴者にアンケートをお願いし14名の方から意見等をお寄せいただきましたが、大半の方は団体で来られ、2回以上の傍聴経験もある方でした。それぞれの方から貴重なご意見をいただきました。

現在議会内部で進めています「議会改革検討委員会」でも参考にして検討を重ねてまいりたいと考えています。
ありがとうございました。

議会傍聴に関する要望は

- 傍聴席の音量が小さいので対応を。
- 障害者に対する傍聴対策を。
- 傍聴席後方に時計が欲しい。

全体についての要望は

- 質問者は臆することなく、町の発展のため遠慮なく質問をして欲しい。
- 今回は議会らしい議会でした。正しい言葉で話されていたからです。
- 行政の言い分と、一般議員との考えは異なりますが、話せば分かると思います。安心して暮らせる町政を望みます。
- 実現不可能な論議はどうでしょうか。
- 時間の有効活用と事前の勉強を。
- 事前勉強をし、意義ある傍聴になるよう努力したい。

議会を傍聴しての第一印象は

- 傍聴席と議員席が近く親近感がある。
- 入室して、気が引き締まる思いがした。
- 議会と町との関係で論議をして欲しい。
- 各自に力量の差がみられる。
- 具体的に分かりやすい質問を。

編集後記

自立の道を選択して以来町の行政・議会も変革の時期がきたようです。

この「議会だより」も変えていかねばと模索中です。今までは議員だよりの感がありましたが、本来あるべき姿をと、議会内で話し合われたこと、皆様方に知っていただきたいことなど、議会のことを主体にと。

緑濃い自然界に身を置いて、明日のこの町に夢を画けたらいいですね。

(遠藤)



			委員	副委員長	編集委員長
遠藤	小池	エンジェル	小林	平出	小林
正紘	久長	千代子	市子	高博	光

ふじみ議会だよりは、議会ホームページにも掲載されています